

令和7年度学年末 学校評価の御意見・自由記述及び学校の対応

1 保護者

○我が子は、毎日学校が楽しいと言っています。先生方のおかげで毎日楽しく充実した学校生活を送れているのだと思います。ありがとうございます。

○先生の貴重な昼休みなどの時間に、宿題の分からなかった事や授業で理解できてない所を教えて貰っているので、その日のうちに個々に合った指導をしていただいても助かっています。また、お友達との関係に不安があった時にこちらが相談した時には、既に担任の先生が気づき対応してくだっていたり、向き合ってくださったりととても安心しました。

○学校に楽しく行けてると思います。他校との交流の場ももっと増えるのを楽しみにしています。

○楽しく学校生活を送っているようでとても嬉しく思い、先生方皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。さらに安心できる学校生活となるよう、すでに先生方もして下さっているとは思いますが、いじめをしないだけでなく、いじめを発見したら大人に言うことも併せて伝えてもらいたいです。

○学校で読書の時間を設けたり、ファミリー読書など本に親しむきっかけを作ったりしているのはとても良いことだと思います。

○一人ひとりがそれぞれの得意分野で輝ける場面を作っていただいていると思います。柏小学校（少人数、広すぎない校区の学校）のよさがいろいろな場面で伺えます。これも生方のおかげだと思います。ありがとうございます。地震や大雨による災害被害を少なくするため、いろいろなケースを想定した学習を行っていただいています。この学びが学校や家庭にとどまるのではなく、地域全体に広がって行くことを願っています。（いろいろなケースを想定した避難訓練＜平日、休日、夜間、地域の方へ声をかけながらの避難等＞、いろいろな避難場所での防災キャンプなど、地域が主体となった共助の体験学習）（←学校の改善点ではありません。学校では十分していただいています。）

学校の対応

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動を温かく見守り、励ましのお言葉をいただき心より感謝申し上げます。

お子様が楽しく登校できているとの声、また担任の迅速な対応への評価をいただき、教職員一同励みにしております。いじめは決して許されないという認識のもと、早期発見・早期対応に努めるとともに、「いじめは大人に相談すること」の重要性を繰り返し指導し、より一層安心できる学校生活を構築してまいります。

防災学習が家庭や地域へ広がることを期待するご意見を重く受け止めております。学校での学びが地域防災力の向上に繋がるよう、今後も様々なケースを想定した訓練を継続し、地域と一体となった防災教育を推進いたします。

他校との交流機会についても、次年度の教育計画において積極的に検討し、児童の視野を広げる機会を設けてまいります。

○どの学年にも共通することですが、漢字の書き取りをする機会が少なく、漢字の読み書きがあまりできていないように感じます。クロームブックで学習することは悪いことではありませんが、ノートに自分で何度も書くことが大事だと思います。

○授業中特に社会で、先生が教えるのではなく自分たちで教科書の内容をまとめることがほとんどのようです。やり方がいまいち分からないと言う子が多いです。これが最近の授業の進め方なのかな？と疑問を感じています。

○運動に親しむ児童を育てる為の指導の工夫をしているか分かりませんでした。

○行事等でお弁当が必要なときには、子どもにも口頭で構わないので、1週間前ごろにご連絡いただけるとありがたいです。学校便りや学級通信で行事予定として記載されているのですが見落としていることがありました。お手数をおかけしますが、「来週○日にお弁当がいるからお家の人をお願いしておいてね」程度の連絡で構いませんのでお伝えいただけたらうれしいです。これからも、子どもたちが柏小学校や柏、柏崎、須ノ川地域のことが大好きで、誇りに思えるような教育活動を取り入れていただけたらうれしいです。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

○柏っ子のきまりを守れていない人がいます。・自分の気に入らない人には挨拶をしない。・自分の価値観を押し付けて命令する。・悪口を言う。など、これはいじめだと言うことをもっと徹底して指導をお願いします。

学校の対応

学習指導の充実や行事予定の周知について、貴重なご示唆をいただきありがとうございます。

漢字の読み書きや、自らの手で書くノート指導の重要性についてのご指摘を真摯に受け止めております。ICT機器（Chromebook）はあくまで学習を深めるためのツールの一つとして活用し、従来通りの「書くこと」による定着指導についても、各学年で指導の工夫と徹底を図ります。

授業中、自ら教科書の内容をまとめるなどの学習形態については、児童の主体性を育む意図がございますが、進め方で戸惑うことがないよう、教員による机間指導や適切な助言（個別指導）をより丁寧に行ってまいります。

お弁当の準備等、ご家庭へ負担をかける行事予定については、学校だよりや学級通信への記載に加え、お子様を通じた口頭連絡を早めに行うよう徹底し、連携の強化に努めます。

2 地域関係者

○防災教育に大変熱心に取り組まれており、子どもたちが安全意識を持って過ごしていることを心強く感じています。地域との交流も活発で、子どもたちを温かく育もうとする学校の姿勢が伝わってきます。

○子供達は地域の方々と一緒にとなり、地域と学校が良好な関係だと感じます。学校だけではなく、地域に溶け込んだ活動が素晴らしいと思います。

○低学年の何人かの児童が大人に対してあまりにも無礼な態度をとる子がいる。

学校の対応

地域関係者の皆様、一年間を通じた多大なるご支援と、本校児童を温かく育てくださる姿勢に深く感謝いたします。

地域と一体となった活動が児童の郷土愛を育てているとの評価をいただき、大変心強く感じております。次年度も地域に溶け込んだ教育活動を継続し、良好な関係をさらに深めてまいります。

一部児童の大人に対する礼儀や、決まりを守る姿勢についてのご指摘を厳粛に受け止めております。学校生活のみならず、地域社会の一員としてふさわしい態度や挨拶ができるよう、全教職員で粘り強く指導してまいります。ご家庭や地域の皆様におかれましても、お気付きの点はその場でお声がけいただくなど、今後とも共育の視点でのご指導をお願い申し上げます。